

(2) 令和5年度 事業計画について

1) 活動目標

認知症高齢者が尊厳を保ちながら穏やかな生活を送ることができ、また介護者が安心して生活できるよう、発見・早期対応の体制整備や家族等の負担を軽減できるケアの仕組みをつくる。当事者を含め、見守る体制づくりや相談窓口の充実を図る。

2) 事業計画 認知症総合支援事業スケジュール（案）

- ア 認知症が疑われる方の相談を受け、チームとして支援が必要と判断された本人および家族に対し、直ちに認知症初期集中支援チームにつなぎ、初期支援を早期かつ集中的に実施していく。
- イ 小中学生や働く世代、企業に認知症サポーター養成講座を開催し、地域ぐるみで見守り・支える町づくりを推進する。
- ウ 【新規】ステップアップ講座で生活支援に対応できるサポーターを養成する。認知症の方の生活を支援するための具体的な活動につなげる。
- エ 認知症カフェ、もの忘れ相談会の開催を継続し、認知症の人や家族のニーズの把握、居場所づくりや介護負担の軽減、相談窓口の充実を図る。
- オ 認知症地域支援推進員およびキャラバンメイト連絡会を毎月開催し、定期的な情報交換、連携強化、支援体制の構築を行う。ケアパスの更新や普及方法についても検討する。
- カ 認知症フォーラムの開催を継続し、地域住民に広く認知症施策の推進を図る。
- キ 認知症に対する理解をより地域に深めるため、CATVで寸劇や模擬訓練などの様子を継続的に放映する。また、町広報誌掲載、文化祭への出展を通じて、幅広い町民に対して認知症に対するイメージの向上・偏見の払拭に繋げる。

<令和5年度 宝達志水町認知症フォーラム>

日時：令和6年2月17日（土） 14：00～16：00（予定）

講師：石川県立こころの病院 北村 立 院長

場所：宝達志水町役場 2階 大集会室

方法・内容：未定